

項目	意見
1 公から民への施策転換	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民間委託の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①給食センターは、すべて民間に譲渡する。献立・栄養等は民間で行った方がやりやすい。②超少子化を迎える中で、市立高校は必要なのでしょうか。県立への移管または民間学校法人への譲渡を進める。③民から公という発想も大事ではないでしょうか？・・・例えば河南中央野球場を民間に譲渡し専用球場としながら、一般市民にも開放できるようにする。・・・民間施設を市民が活用できるようにする。④斎場、霊園管理の民間委託を行い、民間の発想が活かしやすいようにする。
2 定員削減と職員の意識改革	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員、議員の削減 <ul style="list-style-type: none"> 現時点では困難でも、将来的な削減に向けての具体的な方策が必要だと思います。先延ばししていくのが官の慣性なので。組織の改革によって職員の削減が可能となります。今の行政の仕事は、縦割りと同じで分担・分業が個の職員に行き過ぎているので、グループで推進していくことや同じような仕事を幾つかの部署で重なっていることもあるので、業務を一本化することで削減できると思います。市議員については、小選挙区制にして優秀な議員が選ばれるようにして、削減をする。 ○ 女性職員の登用と採用制度の改善・・・女性職員の割合や管理職の割合を数値化して達成できるようにする。女性が多く活用する職場にすることで、役所全体の意識改革が自然と図られる。また、従来の採用制度と並行して本務職員より優秀な臨時職員などを正規職員に採用できる制度を導入することで、意識改革を図る。 ○ 民間との人事交流の推進・・・採用時、半年単位で民間企業との人事交流を行い、民間のもつ活力やノウハウを業務改善に活かせるようにする。
3 財政の健全化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市議員の報酬等の削減・・・議員として働いた日数に応じて報酬を支払うようにする。また、調査費等の手当の見直しを行う。議員に対しても市民による評価制度（公正な市民評価委員会など）を取り入れる。 ○ 社会教育施設等の開放と有料化の推進・・・社会教育施設の稼働率を数値化した目標設定を行い、市民が利用しやすい工夫を行っていく。 ○ 広告収入の拡大を図る・・・社会教育施設（野球場等）の命名権、広告板などによって定期的な収入を上げる。 ○ 公立病院の独立採算性又は民間医療法人との企業経営の推進・・・従前のような病院経営をしては、赤字の垂れ流しになってしまいます。 ○ 石巻市広報（紙媒体）の廃止又は縮小・・・石巻ホームページへの移行、回覧方式、各公所への配布。 ○ 家庭ごみの有料化・・・市民税を収める市民を対象に年間1000円を徴収し、環境推進や保護に使用する。
4 成果志向の行政経営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「誰のために」「何のために」を明確にした行政経営を・・・評価のための評価に終わりがちなのが、官の評価制度です。最後に数字合わせをして終わるのが官のマネジメントです。この行財政改革推進プランも一体誰のためにやっているのでしょうか？国民のためといいながら、実は省益のためという国とどこが違うのでしょうか。逆に教えていただきたいと思います。市の職員にどれだけの本気度があるのでしょうか？市民の満足度調査とともに職員の本気度調査もしてはいかがでしょうか？ ○ 結果も大事、過程も大事・・・結果だけでなく、プロセスも評価できる仕組みを作ることが必要だと思います。また、個の評価だけでなく班やスタッフとしての効果や成果も大事な要素になると思います。
5 市民志向と説明責任	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民と協働のホームページを・・・ホームページはこれからより情報化が進むので、より重要な情報の源になると思います。単なる役所の広報だけでなく、石巻市民が自慢できるホームページにしたいです。また、弱者にやさしいものにしたいです。 ○ 市民力の躍動・・・市民一人一人の力を、行政のサポーターとして協力・協働していくシステムを作り、行政を眺めるだけから参加することで市民パワーを引き出せると思います。ワーキンググループで検討していただきたい。